

本当にERPの導入が必要ですか??

経営者にはいろいろな思いがある・・・

とにかく月次決算
を早くしたい

作業効率をUPして
生産性を上げたい

データの一元管
理を実現したい

管理会計の
見直しを行いたい

とりあえずERP

リアルタイムでデータを一元管理できるメリットがある
ERPを入れれば即解決!!
付き合いのあるベンダーを呼んで入れてしまおう

安易なシステム導入には**デメリット**が多い

Check point

Point 1 システム化の範囲

ERPを導入する前に、解決すべき課題やプロジェクトのゴールを明確化する必要があります。本来必要のない範囲への**過剰投資**を防ぐ意味でも、適切なシステムの範囲を検討する必要があります。

Point 2 システムの選定

既に検討されている製品が御社の**本来の目的にそぐわない**可能性もあります。ERP以外のシステムを含めた他社製品(ベンダー)を比較することで、より効率的で、かつコストを抑えた調達が可能になる可能性があります。

Point 3 現状業務とのgap

ERPは自社業務にあわせて自由に拡張するものではありません。ERPで業務を標準化することはメリットの一つですが、**自社特有のノウハウが機能にならない**ため、業務によっては非効率化を招き、作業コストが上がる懸念があります。

弊社のからのご提案

業務プロセス改善のみで対応可能か?システム導入が必要か?

STEP 1 現状調査・分析支援

御社の課題に関連する業務プロセスの調査(ヒアリング)を行います。システム化の必要性とその範囲について、検討を行うための材料を準備していきます。

STEP 2 改善施策立案支援

改善施策の立案をご支援します。新システム導入を伴う場合は、RFPの作成支援を含め、類似製品や他システムとの比較・選定に関するご支援をします。

STEP 3 実行計画化支援

PJにおいて、誰がいつまでに何をやるか、計画化するためのご支援をします。導入を伴う場合は、導入から運用までのスケジュール作成をご支援します。

STEP 4 PJのキックオフ

PJがキックオフされたら、PJの遅れやベンダーとの認識の相違が起きないように、円滑なPJの進行をご支援していきます。

PM支援：導入から運用までのスムーズな進捗管理をご支援致します(別途)